

日本 SPD 協議会 2020 年 2 月 14 日(金)
オープンセミナーのご案内(第 3 弾)

一般社団法人日本医療製品物流管理協議会
(略称: 日本 SPD 協議会)

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
日本 SPD 協議会では、会員各位のご協力のもと、一般社団法人設立以降、順調な歩みを続けております。
今般、以下の要領でオープンセミナーを開催する運びとなりました。ご多忙とは存じますが、ぜひご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

— 記 —

医療安全、患者安全のための医療機器、医療材料のトレーサビリティは不可欠となっており、そのための様々な試みが行われています。今回のオープンセミナーでは、最近の動向を経済産業省のご担当者の方に基調講演をいただきます。

トレーサビリティ及び物流効率化の上で注目されている RFID 技術も実験段階から実用化が見えてきました。また、廃棄物の中でもトレーサビリティがより重要となる医療廃棄物について QR コードを活用した事例の実際を報告いただきます。最先端情報を提供するオープンセミナーといたします。

《開催要領》

テ ー マ: 医療分野におけるトレーサビリティと RFID の現状と将来(仮題)
開 催 日: 2020 年 2 月 14 日(金) 12:30 受付開始、13:00 開会～16:30 閉会
場 所: 文京シビックセンター26 階スカイホール
・東京メトロ丸の内線/南北線「後楽園駅」(直結)
・都営地下鉄三田線/大江戸線「春日駅」(直結)
・JR 中央・総武線「水道橋駅」徒歩 10 分

開催の趣旨: 医療分野でのトレーサビリティ、RFID、QR コードの活用のご紹介いただき、将来展望を考えます。

対 象: 日本 SPD 協議会会員、病院等医療関係者
参加費用 : 日本 SPD 協議会会員(参加人数 3 人/社まで)⇒無料
報道関係者 ⇒ 無料
当協議会会員以外 ⇒ 3,000 円(1 人当たり)
*先着申し込み順、定員 80 名

講 師(発表順)

伊藤 政道 様(経済産業省商務・サービスグループ、消費・流通政策課長)

黄瀬 和彦 様(㈱NTT データヘルスケア事業部 デジタルヘルスケア担当)

石井 巧治 様(医療法人鉄蕉会亀田総合病院、株式会社ケイエムシー業務部 用度課長)

石井 美也紀 様(一社)医療廃棄物適正処理推進機構(ADAMOS)専務理事(㈱イーシス代表)

式次第

- 12:30 受付開始
- 13:00～13:05 開会あいさつ
- 13:05～13:55 伊藤 政道 様 経済産業省商務・サービスグループ、消費・流通政策課長
基調講演「RFID 普及の現状と将来」(仮題)
- 13:55～14:45 黄瀬 和彦 様 (株)NTT データヘルスケア事業部 デジタルヘルスケア担当
「医療材料 IoT プラットフォーム〈MD-TraC〉について」
- 14:45～15:00 休 憩
- 15:00～15:40 石井 巧治 様 株式会社ケイエムシー業務部 用度課長
「亀田総合病院の事例紹介」(仮題)
- 15:40～16:10 石井 美也紀 様 一社) 医療廃棄物適正処理推進機構 (ADAMOS) 専務理事、(株)イーシス代表
「QR コードを用いた医療廃棄物トレーサビリティシステム」(仮題)
- 16:10～16:25 パネルディスカッション(司会:菊地 公明 専務理事)
- 16:25～16:30 閉会あいさつ